

# 第3回雪のブナの観察会

平成 21 年 2 月 22 日 鏡ヶ成～鬼面台～ブナの林

参加者：吉岡 清水 石原 近藤 前田 湯浅 松岡 木下 (ゲスト 遊ちゃん)

平成 21 年 2 月 22 日

ブナを育成する会

事務局 吉岡

TEL 0859-28-8590

e-mail : [buna@sanmedia.or.jp](mailto:buna@sanmedia.or.jp)

<http://www2.sanmedia.or.jp/buna/>



見返り峠で

??

これは

スノーシューを履いて鬼面台まで往復。南壁は思わしくなかったが、蒜山やその周辺の山々は見えました。



ミズメ：特徴は・・・？

森の観察・

ブナが元気がない



幹周り：5,100



どうしたことだろう・・・？ ブナが元気がない。写真のような巨木と言われる古木もあるが、とにかく若木が見当たらない。他のブナの林にない異常なまでの大きなギャップがあちこちにある。多分、ブナが駆逐した所だろうに、本来ならばブナの若木達が生存競争でしのぎを削っているだろうに。世代の交代が出来ない所になっている。道路の上のギボシ山は異常ないのに。何故なんだ・・・？ 笹の繁殖も災いしているだろうが。ブナに代わってハウノ木、イタヤカエデ、の大きい木が沢山あるのも珍しい。

さらに、ミズメの巨木にも、ナツ椿にも驚かされる。

ブナの樹肌・・・興味を持って

雪の多い地域ではブナの樹肌は、白くなります。地衣類が謎の図柄を書いていきます。芸術作品を見ているような美しさです。その模様は同じものはありません。自然は、人間など足元にも及ばない偉大な芸術家なのです。

・・・・・・・・

ブナの樹肌に良く似た樹があります。それでも見極めができますか・・・？4種類ぐらいあります。

